

環 事 企 第 1 号
平成 16 年 11 月 26 日

豊田ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理施設に係る受入計画

日本環境安全事業株式会社

豊田ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理事業の実施に当たり、豊田市と締結した「豊田ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理事業に係る安全性と環境保全の確保に関する協定書」第4条の規定に基づき、P C B 廃棄物の計画的な搬入を確保し、安全で効率的な処理の実施のため、豊田ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理施設（以下「処理施設」といいます。）に係る受入計画を次のとおり定めます。

1. 受入開始時期について

- (1) 処理施設の操業開始時期を平成 17 年 9 月 1 日とすることを予定します。
 - (2) 操業開始以前に、廃棄物の処理及び清掃に関する法律（昭和 45 年法律第 137 号）に基づく特別管理産業廃棄物処理業の許可（以下「業許可」といいます。）の取得等の、処理事業を行うために必要な法令上の手続きを完了させます。
 - (3) 操業開始後処理する P C B 廃棄物の受入は業許可取得後に行います（注）。
- （注）操業開始前に行う試運転に用いる P C B 廃棄物は平成 17 年 6 月から受け入れる予定です。
試運転に必要な P C B 廃棄物の確保については、試運転計画を豊田市に提示し、豊田市と協議の上決定することとします。

2. P C B 廃棄物の計画的な受入について

- (1) P C B 廃棄物の受入は、処理施設を構成する設備、機器の能力を勘案して適切に行うとともに、施設の処理能力を超えないように行います。
- (2) P C B 廃棄物の平均的な処理台数を次のように設定して搬入管理及び処理作業を行います。

大型トランス	1台/5日
車載型トランス	1台/3日
小型トランス	5台/5日
コンデンサ	24台/1日
廃P C B等	ドラム缶 3個/5日

(備考)

上記のP C B廃棄物の区分は、抜油・粗洗浄設備を構成する機器の大きさによる区分であり、からに掲げるP C B廃棄物は、いずれも高圧トランス、高圧コンデンサ及びそれらと同等以上の大きさを有する電気機器です。

(注)

- ア) 処理対象であるトランス等の保管容器、漏れ止め用のウエス、漏れたP C Bを吸収した吸収材など、処理対象物と一体のものとして搬入されるP C B汚染物も受け入れるものとします。
- イ) 上記と及びは一部設備を共有しますので、を増やして又はを減らすこと、あるいはその逆を行なうことがあります。
- ウ) 上記は、トランス等の老朽化に伴い、保管事業場で抜油するものが増加すれば、受入数を増やすことがあります。

3 . 受入P C B廃棄物の見込み量等について

(1) 本処理施設においては、岐阜県・静岡県・愛知県・三重県の4県分を受け入れます。

P C B廃棄物の受入に当たっては、まず豊田市の区域内、ついで愛知県の区域内のP C B廃棄物の受入を先行して処理することを基本とします。

また、JR東海が静岡県浜松市に保管している車載型トランスを計画的に受け入れます。

なお、関係自治体からの要請に基づき、P C Bが漏洩し生活環境安全上の支障が生ずるおそれがあるP C B廃棄物は優先的に受け入れます。

(2) 平成17年度については、業許可を得てから行うことになる処理受託の状況が不確定ではありますが、上記2.(2)に記した平均的な処理台数により次のように処理見込み量を予定します。

大型トランス	29台
車載型トランス	48台

小型トランス	146台
コンデンサ	3,504台
廃P C B等	ドラム缶 86個

(注) 処理対象であるトランス等の保管容器、漏れ止め用のウエス、漏れたP C Bを吸収した吸収材など、処理対象物と一緒にしたものとして搬入されるP C B汚染物も受け入れるものとします。

(3) 平成18年度以降についても、上記2.(2)に記した平均的な処理台数を基本として、処理能力に見合ったP C B廃棄物の受入を行うことを予定します。

(4) 保管事業者に対する処理事業の周知・徹底及び処理委託の働きかけを精力的に行うとともに、関係自治体が行う保管事業者に対する排出指導等の施策に積極的に協力することにより、処理見込み量の達成を図ります。

4. 受入実施計画について

操業開始後の各月別受入P C B廃棄物の詳細（保管事業者名、受け入れるP C B廃棄物の種類・量等）を示した受入実施計画を、前月の末までに豊田市環境部長に報告するものとします。

17年度処理見込み量の積算

処理日数

操業期間を9月～3月の7ヶ月間とし、年間処理日数を按分して処理日数を算定した。

- ・計画年間処理日数 = 250日
- ・17年度処理日数 = $250\text{日} \times 7\text{ヶ月} / 12\text{ヶ月} = 146\text{日}$

処理見込み量

- ・大型トランス = 1台/5日 × 146日 = 29台
- ・車載トランス = 1台/3日 × 146日 = 48台
- ・小型トランス = 5台/5日 × 146日 = 146台
- ・コンデンサ = 24台/1日 × 146日 = 3,504台
- ・廃P C B等 = 3個/5日 × 146日 = 86個（ドラム缶）
(ドラム缶: 1缶200kg × 70%、平均比重: 1.08kg/kg)